

第 12 章	社会(地理)	名前:	日 付	No.03
	中国・四国地方			

[問題 1]

次の各問いに答えよ。

- (1) 本州と四国を結ぶルートは大きく分けて 3 つあるが、これらをすべて合わせて何というか。

- (2) (1)のうち右図の A の橋の名称を書け。



[解答欄]

(1) 本州四国連絡橋	(2) 瀬戸大橋
-------------	----------

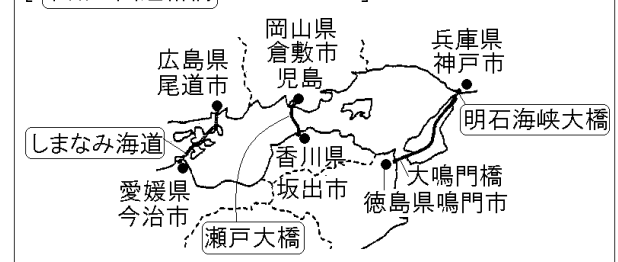
[解説]

本州と四国を結ぶ 3 つのルートの橋をまとめて**本州四国連絡橋**という。

3 つの連絡橋の中で最も早い 1988 年に開通したのは、岡山県の倉敷市児島と香川県の坂出市を結ぶ児島・坂出ルート(**瀬戸大橋**)である。

1998 年に神戸・鳴門ルートが完成した。兵庫県の神戸市と淡路島を結ぶのは**明石海峡大橋**で、淡路島と徳島県の鳴門市を結ぶのは**大鳴門橋**である。その後、広島県の尾道市と愛媛県の今治市を結ぶ尾道・今治ルート(**しまなみ海道**)が開通した。

[本州四国連絡橋 の3つのルート]



[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- (1) 本州と四国を結ぶ 3 つのルートが建設されたが、総称して何とよばれるか。
- (2) (1)のうち、次の①、②は何とよばれているか。
- ① 岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ橋
 - ② 1998 年に神戸市と淡路島の間に開通し、徳島県鳴門市と兵庫県神戸市を 1 時間半ほどで結ぶことを可能にした橋
- (3) 橋や高速道路が開通すると、地元で買い物や観光をする人が減り、大都市に人が吸い寄せられる現象が起こる。この現象を何というか。

[解答欄]

(1) 本州四国連絡橋	(2)①瀬戸大橋	②明石海峡大橋	(3) ストロー現象
-------------	----------	---------	------------

[解説]

橋や高速道路が開通すると、地元で買い物や観光をする人が減り、大都市に人が吸い寄せられる**ストロー現象**がおり、地元商店の客が奪われて地方経済が衰退してしまうという問題が生じた。

例えば、1998 年、明石海峡大橋が開通すると、徳島県鳴門市と兵庫県神戸市は、1 時間 30 分ほどで結ばれるようになった。橋の開通前、四国の中心地は香川県の高松市であった。しかし、橋が開通すると、四国から近畿地方の神戸や大阪まで買い物や観光で出かける人が増えた。

[ストロー現象]

大都市に買い物客が吸い寄せられ
地元の商店の客が奪われる

[問題 3]

本州四国連絡橋の建設により、どのような影響が出たか。次のア～オから 2 つ選べ。

- ア 四国地方から、近畿地方の大都市に買い物や観光に出かける人が増えた。
- イ 中国地方や近畿地方の農産物が、四国地方にたくさん出荷されるようになった。
- ウ バスや自動車を利用する人が減り、交通渋滞や騒音・振動などの公害が減った。
- エ 瀬戸内海を走るフェリー便が減少して、一部の地域では移動が不便になった。
- オ 四国地方の都市の古い商店街がにぎわいを取り戻し、商業が活発になった。

[解答欄]

ア、エ

[解説]

[本州四国連絡橋の開通による影響]
 (プラス) 時間の短縮→海を越えた通勤・通学
 新鮮な野菜の輸送
 橋が通る島→夜間に病院
 (マイナス) フェリー便の減少
 ストロー現象

本州四国連絡橋の開通によって、陸上交通で本州と四国地方が結ばれたことで、鉄道や自動車と船との乗り換えがなくなり、移動時間が短縮された。その結果、人々の生活が変化してきている。

例えば、岡山県と香川県では、鉄道によって瀬戸内海をわたって通勤・通学する人が増えた。

橋がかかった島々では、夜間に施設の整った病院に行けるようになった。また、四国でとれた農作物を新鮮なうちにトラックで運べるようになった。

しかし、フェリーの便が減り、橋がかかっていない島にすむ人々が移動手段に困るという問題がおこっている。また、橋や高速道路が開通すると、地元で買い物や観光をする人が減り、大都市に人が吸い寄せられるストロー現象がおこり、地方経済が衰退してしまうという問題も生じた。

[問題 4]

岡山・香川県間には、橋の開通により、どんな影響があったか。

表から読み取れることを書け。

岡山・香川県間の所要時間

	フェリーとJR	瀬戸大橋(JR)
所要時間	120分	40分

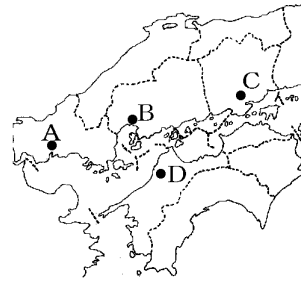
[解答欄]

橋の開通により所要時間が短縮された。

[問題 5]

次の各問いに答えよ。

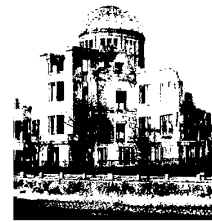
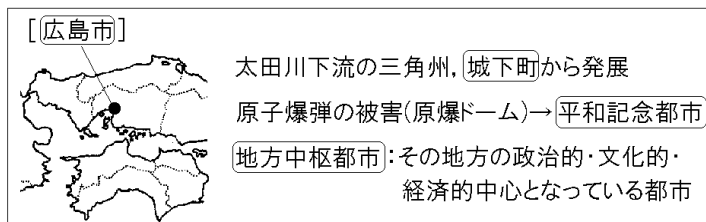
- (1) 人口約 120 万人で、中国・四国地方最大の都市の名前を答えよ。
- (2) (1)の都市を右の地図の A～Dの中から選べ。
- (3) (1)の都市は地方中枢都市である。地方中枢都市とは何か。簡単に説明せよ。



[解答欄]

(1) 広島市	(2) B
(3) その地方の政治、経済、文化の中心的な役割を果たしている都市。	

[解説]



原爆ドーム

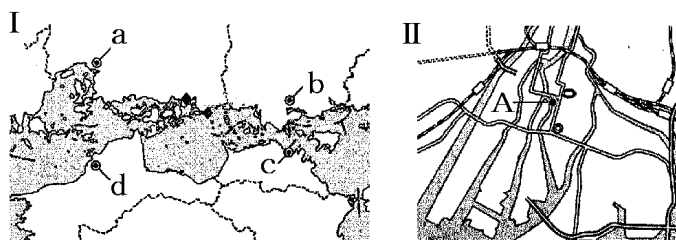
広島市は太田川下流の三角州に発達した都市である。その始まりは、戦国大名である毛利氏の城下町にさかのぼることができる。明治以降、陸軍の基地としての役割も大きくなった。

第二次世界大戦中の1945年8月6日に、アメリカによって世界で最初に原子爆弾を投下され、壊滅的な被害を受けた(死者の数は、後に原爆症でなくなった人もあわせると約20万人である)。原爆の恐ろしさを伝える原爆ドームは世界遺産に登録された。戦後は平和記念都市として、世界に平和の尊さをアピールしている。

現在では、国の出先機関や企業の支社が多く集まり、中国地方における地方中枢都市となっている。(地方中枢都市とは、その地方の政治、経済、文化の中心的な役割を果たしている都市である。)

[問題 6]

下の地図を見て、次の各問いに答えよ。



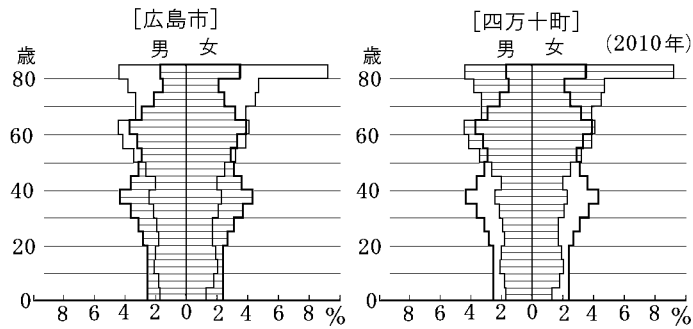
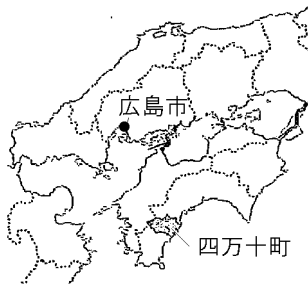
- (1) 地図 I の a～d の都市は、どのような町を起源としているか。
- (2) 地図 II は a の中心部を示したものである。このような河口に広がる地形を何というか。
- (3) 地図 II 中の A にある、世界遺産に登録されている建物を何というか。

[解答欄]

(1) 城下町	(2) 三角州	(3) 原爆ドーム
---------	---------	-----------

[問題 7]

次の各問いに答えよ。

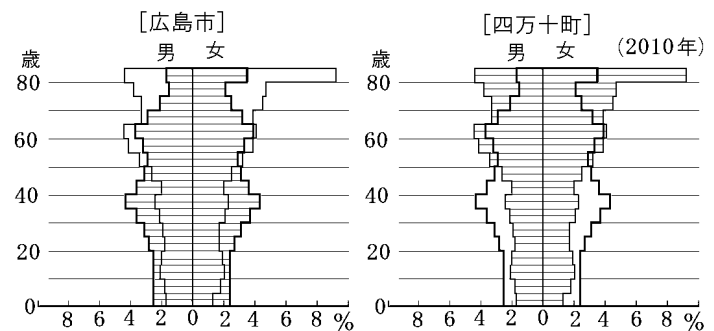
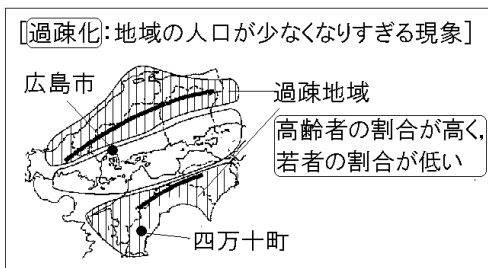


- (1) 上の資料は、広島市と、高知県の四万十町の人口ピラミッドである。四万十町の人口構成の特色として読み取れることを説明せよ。
- (2) 四万十町のまちづくりを進めるうえで、課題となっていると考えられることを、「過疎化」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

- (1) 高齢者の割合が高く、若者の割合が低い。
- (2) 過疎化が進むと、地域の収入が減り医療や教育などといった公的なサービスの提供が難しくなること。

[解説]



中国・四国地方で人口が集中しているのは、広島県、岡山県などの瀬戸内地方の県である。人口が 30 万人をこえる都市の多くは、瀬戸内海の沿岸に集まっている。これに対し、中国山地や四国山地の山間部や離島では、地域の人口が少なくなりすぎる過疎化が進んでいる。右の人口ピラミッドは、広島市と過疎化がすすんだ四万十町を比較したものである。四万十町のような過疎地域では、高齢者の割合が高く、若者の割合が低い。

市町村の過疎化が進むと、地域の収入は減り医療や教育などといった公的なサービスの提供が難しくなる。